



炭 竈 ふく代 議員

JR・名鉄弥富駅周辺の整備と駅の橋上化を

質 炭竈議員

JR・名鉄弥富駅周辺、特に踏切付近での車・歩行者等の危険性や混雑の解消は、今後も検討すべき必要不可欠な問題です。

そこで、現在の海部南部農協弥富支店が近く移転さ

れるとの話を聞きましたが、

そのような計画があるなら、早めに用地を確保できるように関係者と協議をしていただき、北側からの利便性を考え、南北の連絡通路となるJR・名鉄弥富駅の橋上化を早急に検討・実施して



▲JR・名鉄弥富駅北側

いただけませんか。

駅の橋上化により、経済効果の向上や防犯対策にもつながると考えますが、今後の駅周辺の整備について、総合計画の中でどのように考えていきますか。

新市総合計画の策定に反映させたい

答 川瀬市長

JR・名鉄弥富駅周辺は、以前、土地区画整理事業と一体的な整備を考えていましたが、権利者の理解が得られず今に至っています。したがって、現在は県道の拡幅を中心とした整備を考えており、県には新市のまちづくりを積極的に支援していただくことになっていきます。

また、駅周辺整備・橋上駅舎化は、新市基本計画に基づいた「新市総合計画」の策定に反映させていきたいと考えており、農協の整備方針も伺い、総合的に判断していきます。

十四山地区に児童館の建設を

質 炭竈議員

先ごろ大藤児童館が完成し、弥富地区の全小学校区に児童館が設置され、利用者に変喜ばれています。十四山地区には児童館がありません。そのため、児童クラブ（学童保育）は十四山公民館と西部小学校体育館の2カ所で開催されていますが、部屋が手狭であるため、以前から児童館を造っていただきたいとの要望をお聞きしています。

地域格差のないように、十四山地区に児童館を建設していただけませんか。

公共施設の再利用も考慮していく

答 川瀬市長

十四山地区の児童館については、既設の公共施設の再利用も考慮しながら、前向きに考えていきます。